

日 月 火 水 木 金 土

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

みんなで食べるしあわせ ことどもみらい食堂

2月14日(土) 12:00~13:00
 メニュー：うれしいカレーライス
 もちもの：お弁当箱とスプーン

無料 ☆こども、おとな、どなたでも、どうぞみんなで、いらっしやい♪

【〇〇さんとあそぼう！】 **【んまむめ会】** **無料**

2月17日(火) 16:30~17:00
 今月の「〇〇さんとあそぼう！」は…
 あの人と一緒に遊んでくれますよ♪

2月3日(火) 15:30~
 みんなで「食べる」を
 たのしもう！
 今回の「んまむめ」は…

【館長のひとりごと】※今月は長いよ！
 午前中、ベビーカーを押しながら、今日の遊びに期待をふくらませ笑顔で入ってくる親子がいます。午後になると、学校帰りの子どもたちが、ランドセルを揺らしながら「ただいま！」と駆け込んできます。その様子を、ベンチに腰かけて、静かに見守っている地域の方の姿もあります。同じ空間にしながら、子どもは「今、この瞬間」を生き、親は「これから先」を願い、地域の大人は「これまで」に想いを馳せている。この施設に流れている時間は、ひとつではありません。いくつもの時間が、重なり合い、すれ違い、ゆるやかに繋がっています。私は、その光景を見るたびに、「ここは、子どもを真ん中に、人の人生が交差する場所なんだな」と感じます。子どもが遊びに夢中になっている姿。親が、少し肩の力を抜いて、誰かと話している時間。地域の大人が、名前を呼ぶでもなく、ただその場にいてくれること。どれも、特別な出来事ではありません。でも、こうした何気ない日常の積み重ねが、子どもにとっての「安心」になり、親にとっての「大丈夫かもしれない」という気持ちになり、地域にとっての「つながり直すきっかけ」になっているのだと思います。子育ては、ときに孤独です。正解が見えず、誰にも聞けないまま、悩みを抱えてしまうこともあります。だからこそ、家庭の外に、子どもの姿と一緒に見つめてくれる大人がいること、言葉を交わさなくても、同じ空間を共有できる場所があることは、とても大きな意味をもっていると感じています。この施設は、「何かを教える場所」でも、「何かを評価する場所」でもありません。子どもが子どもでいられること。親が、親である前に、一人の人として息をつけること。地域の大人が、無理のない距離で関わること。そのすべてが、同時に許されている場所でありたい。そんな願いを、日々の子どもたちの姿から、私は何度も教えてもらっています。2月。寒さの中で、少し足踏みをしているように見えるこの季節も、子どもたちは、確かに育ち続けています。そして、その育ちは、家庭だけでも、施設だけでもなく、地域のまなざしとともに、ゆっくりと育まれていくのだと思います。ここが、子どもにとっての居場所であり、親にとっての頼っていい場所であり、地域にとっての、子どもを真ん中に集える場所であり続けられるように。そんなことを、今日も、行き交う子どもたちの背中を見送りながら、こうしてつぶやいています。
 #わたしたちのいばしょによせて

2月生まれのお誕生日会

日時：2月25日(水) 11:00~

みんなでお祝い♡
 「生まれてきてくれて、
 ありがとう」を伝えよう。
 どなたも、どうぞ、ご参加ください♪

<すながぎくがにプロジェクト>

2月22日(日) 10:00~15:00は、前浜ビーチで砂遊びを楽しもう！
 ビーチは子どもの大きなお砂場に！大人も、意外に本気なります！
 ゲストに、お砂のおじさん、京都同志社女子大学の「かさませんせい」と
 サンドアートの世界チャンピオン「さださん」が来てくれて、
 大きな大きな砂のお城を作ります！
 お砂場道具は、何でもOK！
 参加も無料の、ゆるゆるタイムです♪
 さあ、みんな！前浜ビーチへゴー！

【ゆったりdayのご案内】

2月20日(金)の午後は、育児相談の時間です。
 大勢の雰囲気苦手な方や相談がある方、
 ゆったりとした雰囲気の中で一緒にお話しませんか。